スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

【岐阜県羽島市】
令和５年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業
（運動部活動の地域移行に向けた実証事業）

自治体名	岐阜県羽島市
担当課名	羽島市教育委員会　学校教育課
電話番号	058-393-4674

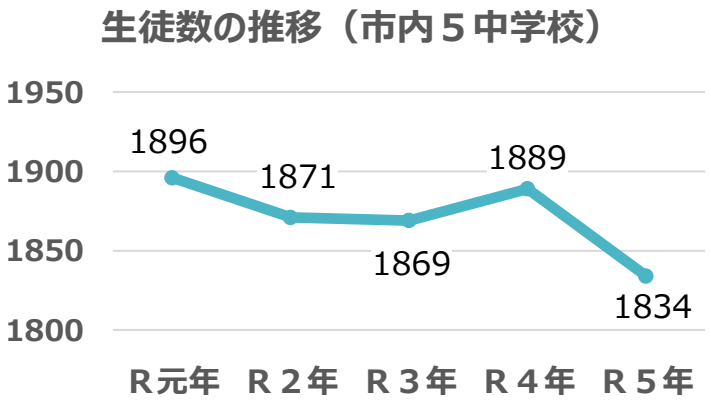
１．自治体の基本情報

基本情報

人口	６６，７４３人	部活動数	46部活
公立中学校数	5校	市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
公立中学校生徒数	１，８３４名	市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

・羽島市では、近年、生徒数の減少、部活動の任意加入の浸透はもとより硬式野球クラブやユースサッカークラブなどの外部クラブチームへの加入者が増加するなどのニーズの多様化により、部活動加入者が減少している。
・生徒数、教職員数の減少等の実態に応じた部活動数になっていないため、部活動顧問の大きな負担になっている。
・小規模校においては、生徒数の減少によりさらに部活動数を減らさざるを得ない状況になっている。
・集団競技の部活動では人数が揃わず試合に出場することができないために、個人競技の部活動に加入する生徒が多い状況になっている。

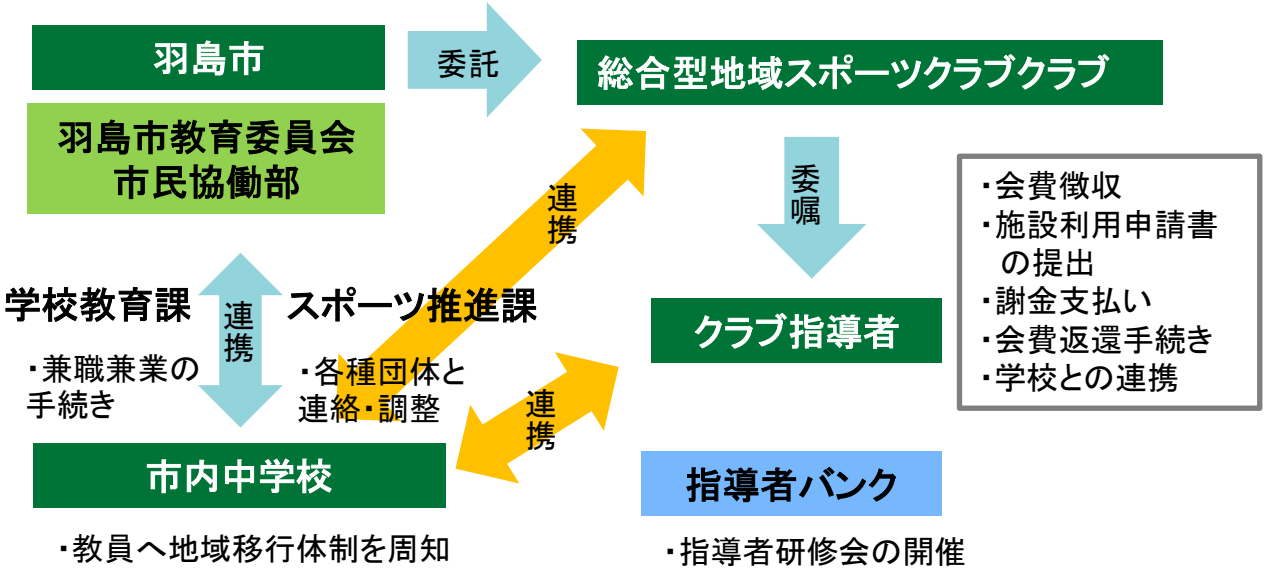


以上のことから、生徒が自分にあった種目が選択できる環境であるとは言えないため、生徒が多様なスポーツ活動に触れる機会を確保するとともに、教職員の負担を軽減するための方策が急務となっている。

2．実証内容と成果

運営体制・役割

▼運営体制図（市区町村における推進体制図）



▼行政組織内での役割分担

- **教育委員会**（学校教育課）
  - ・休日における運動部活動の推進体制を構築
  - ・休日に総合型地域スポーツクラブ活動を希望する教員への兼職兼業手続き
  - ・休日の運動部活動の地域移行について、教員への制度周知
- **市民協働部**（スポーツ推進課）
  - ・羽島市総合型地域スポーツクラブ、中学校との連絡調整
  - ・体育施設使用料の免除
  - ・施設利用に係る事前予約手続き

年間の事業スケジュール

時　期	計　画　事　項
4月、5月	・各スポーツクラブ総会の実施（保護者役員参加） ・第１・２回中央中学校地域部活動推進会議の開催（PTA総会での説明資料検討等・指導者数、部活動状況確認） ・３クラブ連絡協議会（活動の進捗状況交流）
6月、7月	・地域指導者研修会の実施（市スポーツ協会実施） ・第３・４回中央中学校地域部活動推進会議の開催（制度設計の検討①②） ・３クラブ連絡協議会（中体連に向けての確認等）
8月、9月	・地域指導者研修会の実施（資質向上の講習） ・第５・６回中央中学校地域部活動推進会議の開催（制度設計の検討③④） ・３クラブ連絡協議会（新チームの動き出し確認等）
１０月、１１月	・第７・８回中央中学校地域部活動推進会議の開催（指導者説明会準備、保護者説明会準備） ・３クラブ連絡協議会（指導者確保の確認等）
１２月、１月	・生徒・保護者・指導者・部活動顧問へのアンケート調査実施 ・第９・１０回中央中学校地域部活動推進会議の開催（生徒説明会準備、施設のカギの管理方法等検討） ・３クラブ連絡協議会（クラブの今後の在り方等）
2月、3月	・事業完了報告書・成果報告書等の作成 ・第１１・１２回中央中学校地域部活動推進会議の開催（検討事項洗い出し、最終調整） ・３クラブ連絡協議会（次年度に向けての確認等） ・中央中学校保護者・指導者説明会（実施に向けて）

2．実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

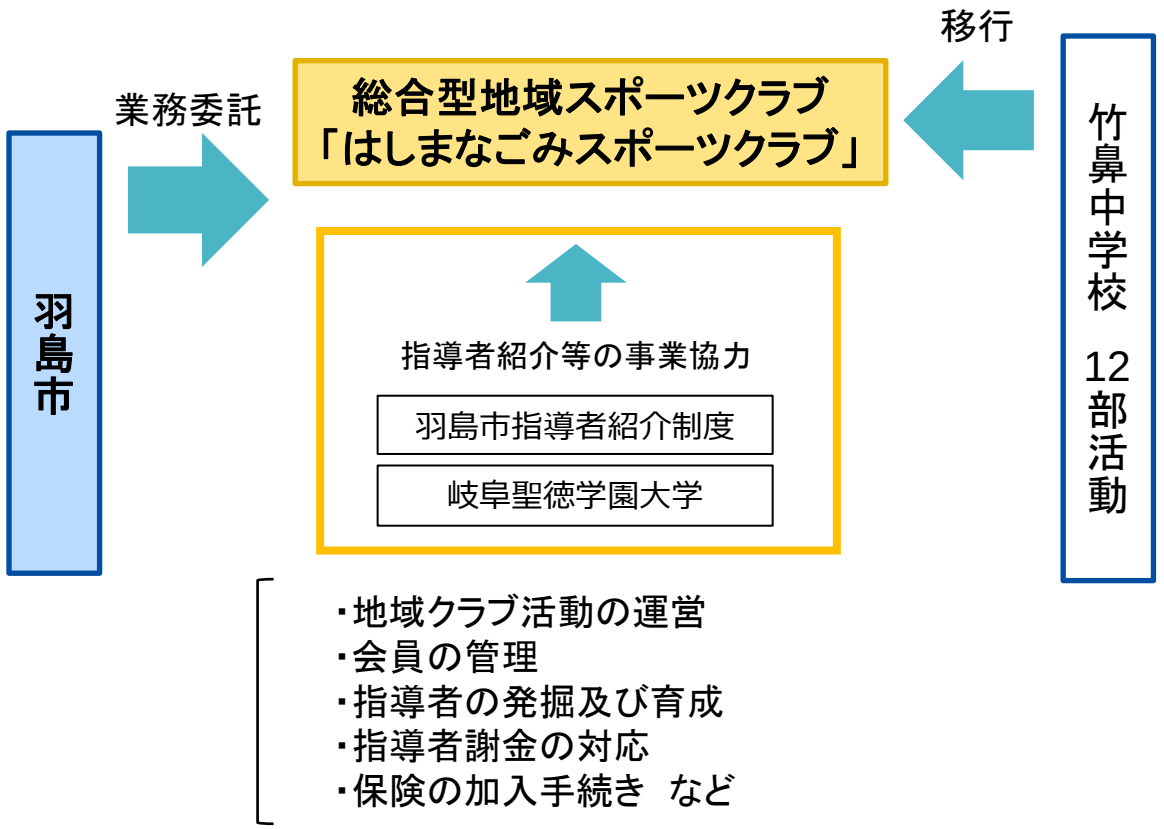
拠点校数	５校	地域クラブ活動に取り組んだ種目	軟式野球、サッカー、陸上競技、男女ソフトテニス、男女バスケットボール、男女バレーボール、ハンドボール、女子ソフトボール、卓球、剣道、柔道、水泳
地域クラブ活動に取り組んだ部活動数	46部活		

主な取組例

▼活動概要

拠点校名	羽島市立竹鼻中学校
地域クラブ活動に移行した部活動数	１２部活
地域クラブ活動で実施した種目	軟式野球、男子女ソフトテニス、女子バレーボール、男女バスケットボール、卓球、剣道、陸上、柔道、サッカー
運営団体名	はしまなごみスポーツクラブ
運営類型	地域スポーツ団体等運営型（総合型地域スポーツクラブ運営型）
１か月あたりの平均的な活動回数	バスケットボールクラブ（男・女）：月４回程度 ソフトテニスクラブ（男・女）：月４回程度
指導者の主な属性	はしまなごみスポーツクラブ
活動場所	竹鼻中学校　屋内外運動場及び武道場
主な移動手段	徒歩、自転車、自家用車による送迎
１人あたりの参加会費等（年額）	１２，８００円
１人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒１人あたり：800円/年 指導者１人あたり：1,850円/年

▼運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



2．実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

▼取組項目名：ア．関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

・市内に３クラブある総合型地域スポーツクラブがそれぞれ運営団体となり、市内５中学校の生徒を受け入れる。

取組の成果

・市内に３クラブある総合型地域スポーツクラブが、地域内の中学校と協議を重ね、子供達が休日でも安心安全に活動ができ、継続して同じ指導者に指導を受け続ける環境づくりの必要性を感じ、保護者の理解の元、運営団体となった。

中学校	生徒数	中学校	生徒数
羽島中学校	６１６人	中島中学校	２０１人
竹鼻中学校	５６０人	桑原学園	５３人
中央中学校	４０４人		

特に工夫した事項

・スポーツクラブの基盤を強化するため、月１回、県や県スポーツ協会、有識者、他市のスポーツクラブ代表者を交え、市内スポーツクラブの今後の在り方検討会議を実施した。

・市内３スポーツクラブの会長・理事長・事務員等と市担当者で、地域クラブ活動にかかわる今後の運営・組織体制等について協議し、３クラブ間の連携を強化した。

今後の課題と対応方針

・指導者が高齢化したときの次世代の指導者を確保するために、指導者バンクの充実をさせる。
・生徒数の減少による、チーム等の存続が難しいため、３クラブで統一したチームを作り上げる必要がある。
・スポーツ種目の多様化により、既存のクラブ種目以外を求める声への対応が必要となっている。

2．実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

▼取組項目名：イ：指導者の質の保証・量の確保

取組事項

・羽島市スポーツ推進課指導の下、指導者バンクの作成とともに、指導者研修会を実施し、中学生に対する指導法などを徹底した。

取組の成果

・各総合型地域スポーツクラブに所属する指導者や指導者バンクにより指導者を確保することができた。

競技種目	人数	競技種目	人数	競技種目	人数
バスケットボール	12人	野球	12人	ハンドボール	5人
バレーボール	10人	ソフトボール	2人	剣道	7人
ソフトテニス	6人	陸上	7人	柔道	5人
卓球	7人	サッカー	6人	水泳	2人

特に工夫した事項

・「羽島市スポーツ指導者紹介制度」や指導者研修会を実施し、新たな指導者の確保と育成に力をいれた。
・県・市スポーツ協会に加盟している各種競技団体や大学等と連携し、指導者を確保した。
・教育的配慮ができるように子どもの発育・発達に応じた指導法が研修できる指導者研修会を実施した。

今後の課題と対応方針

・保護者から、指導者についての要望があり、対応が困難なことがある。学校や生徒との意見交換会を行い、生徒のニーズを明確にすることが重要である。

2．実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

▼取組項目名：ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項	・県・市スポーツ協会に加盟している各種競技団体に指導者を照会・派遣 ・近隣大学（岐阜聖徳学園大学）と連携し、指導者のサポート人材として学生を派遣 ・民間施設（プール）を利用するために協議の推進
取組の成果	・県・市スポーツ協会に加盟している各種競技団体に指導者を照会したことで、指導体制の充実について検討することができた。 ・近隣大学（岐阜聖徳学園大学）と連携し、指導者のサポート人材として、ソフトテニスクラブ等において学生を派遣し、人材の確保をすることができた。 ・民間施設（プール）を利用するために、関係者同士の協議の場を設けることができた。
特に工夫した事項	・指導者等のサポート人材についての情報を共有するために、各担当間の連絡や連携の機会を大切にした。
今後の課題と対応方針	・指導者等のサポート人材の確保や、民間施設等の利用について、継続していけるような協力体制をさらに充実していく必要がある。 ・人材確保や施設利用の継続した協力体制の充実に向けて、各種競技団体や大学、施設等との定期的な連絡協議の場を設けていきたい。

2．実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

▼取組項目名：エ：面的・広域的な取り組み

取組事項	・在住地域のスポーツクラブに希望する種目がない場合は、その種目が設置されている他地域のスポーツクラブに加入することを可能にする。
取組の成果	・今年度、希望する他地域のスポーツクラブに加入して活動する生徒がおり、一人一人のニーズに合わせた選択をすることができた。
特に工夫した事項	・クラブの加入にかかわる規約を明確にし、説明会などを通じてその周知を図った。
今後の課題と対応方針	・他地域のクラブに加入することで、自宅から活動場所までの長い距離を移動する場合があり、保護者の送迎など、その理解を得ることが必要なる。そのため、事前の周知や説明を丁寧に実施していく。

2．実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

▼取組項目名：オ：内容の充実

取組事項	・１クラブ単位でチームが編成できない、練習が成立しない場合は、クラブ間で合同チームを編成し、合同練習の実施や試合等への出場を可能にする。
取組の成果	・必要なクラブにおいて、合同チームを編成し、練習試合や大会等に参加することができた。
特に工夫した事項	・合同チームの編成においては、指導者同士の連携など、事前に調整を図った。
今後の課題と対応方針	・種目や大会の主催などの違いにより、大会等への合同チームでの参加について制限がある場合がある。競技人口の減少などに伴う課題は、全国的なものでもあるため、合同チームが参加できるような働きかけを継続していく。

2．実証内容と成果

スポーツ庁

参考資料（アンケート結果、広報物、協議会等で使用した資料の抜粋等）

はしまモアスポーツクラブ
はしまなごみスポーツクラブ
はしま南部スポーツ村

入会申込書（中学生用）

クラブ名		電話	緊急連絡先１		
入会者（生徒氏名）	（フリガナ）		緊急連絡先２		
		新学年年齢	新学年　年	4月1日年齢	4月1日時点　歳
住所		性別	男 ・ 女		
生年月日	年　月　日	学校名	学校		

＊別紙の【クラブ名一覧】を確認し、クラブ名を記入してください。

★年会費・参加費・保険料　（単位：円）

区分	支払時期	年会費	参加費（月額５００円）	スポーツ安全保険	合計
中学生クラブ	前期分	６，０００	２，０００（４か月分）	８００	８，８００
	後期分	０	４，０００（８か月分）	０	４，０００
				年間合計	１２，８００

※今回は、前期分の徴収を行います。

上記の年会費・参加費の内容を確認し、貴クラブに入会することに同意し、申込をいたします。

令和　年　月　日

保護者名　㊞

＊この個人情報は会員登録に関わる目的以外には使用いたしません。
＊事業参加中の写真を広報活動に使用する場合がありますので予めご了承ください。
＊入会者の在住地域にないクラブ活動に参加する場合は、参加するスポーツクラブに入会申込書を共有させていただきます。

羽島市総合型地域スポーツクラブ入会申込書（１枚目）

【クラブ入会にかかわる資料】

【クラブ名一覧】　（※クラブ名及び活動場所は変更になる可能性があります。）

羽島中学校

クラブ名	活動場所	クラブ名	活動場所
モア男子バスケットボールクラブ	羽島中	モア女子バスケットボールクラブ	羽島中
モア男子ソフトテニスクラブ	羽島中	モア女子ソフトテニスクラブ	羽島中
モア男子バレーボールクラブ	羽島中	モア女子バレーボールクラブ	羽島中
★モア水泳クラブ	羽島中	★モア女子ソフトボールクラブ	羽島中
★モア男子ハンドボールクラブ	羽島中	★モア女子ハンドボールクラブ	羽島中
モア柔道クラブ	羽島中	モア野球クラブ	羽島中
モア卓球クラブ	羽島中	モア剣道クラブ	羽島中
モアサッカークラブ（羽島中・竹鼻中・中央中・中島中・桑原学園）※なごみ・南部と合同	羽島中 竹鼻中 中央中	モア陸上クラブ	羽島中

竹鼻中学校

クラブ名	活動場所	クラブ名	活動場所
なごみ野球クラブ	竹鼻中	なごみ竹鼻陸上クラブ	長良川多目的運動場
なごみ男子ソフトテニスクラブ	竹鼻中	なごみ女子ソフトテニスクラブ	竹鼻中
なごみ男子バスケットボールクラブ	竹鼻中	なごみ女子バスケットボールクラブ	竹鼻中
なごみ男子バレーボールクラブ	竹鼻中	なごみ女子バレーボールクラブ	竹鼻中
なごみ柔道クラブ	竹鼻中	なごみ剣道クラブ	竹鼻中
なごみ竹鼻卓球クラブ	竹鼻中	なごみサッカークラブ（羽島中・竹鼻中・中央中・中島中・桑原学園）※モア・南部と合同	羽島中 竹鼻中 中央中

中央中学校

クラブ名	活動場所	クラブ名	活動場所
なごみ中央陸上クラブ	長良川多目的運動場	なごみ中央卓球クラブ	中央中
南部野球クラブ（中央中・中島中）	中央中 中島中	南部剣道クラブ（中島中・中央中）	中央中 中島中
南部サッカークラブ（羽島中・竹鼻中・中央中・中島中・桑原学園）※モア・なごみと合同	羽島中 竹鼻中 中央中	南部中央男子ソフトテニスクラブ	中央中
南部中央男子バスケットボールクラブ	中央中	南部中央女子バスケットボールクラブ	中央中
南部男子バレーボールクラブ（中央中・中島中）	中央中 中島中	南部中央女子バレーボールクラブ	中央中

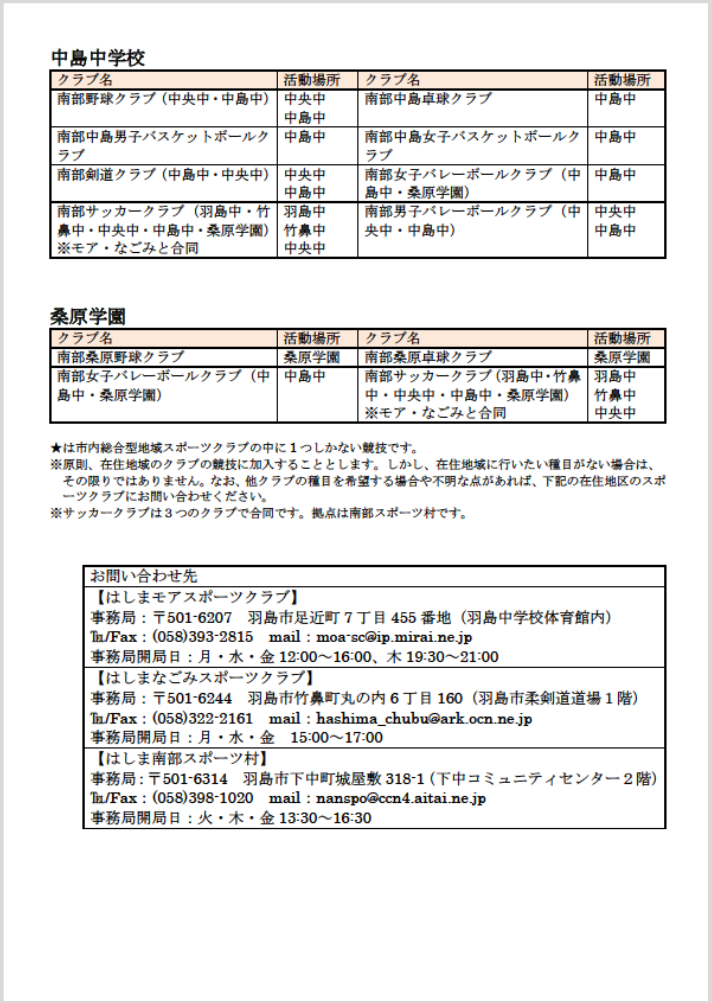
羽島市総合型地域スポーツクラブ入会申込書（２枚目）

【クラブ入会にかかわる資料】

2．実証内容と成果

スポーツ庁

参考資料（アンケート結果、広報物、協議会等で使用した資料の抜粋等）



中島中学校

クラブ名	活動場所	クラブ名	活動場所
南部野球クラブ（中央中・中島中）	中央中 中島中	南部中島卓球クラブ	中島中
南部中島男子バスケットボールクラブ	中島中	南部中島女子バスケットボールクラブ	中島中
南部剣道クラブ（中島中・中央中）	中央中 中島中	南部女子バレーボールクラブ（中島中・桑原学園）	中島中
南部サッカークラブ（羽島中・竹鼻中・中央中・中島中・桑原学園） ※モア・なごみと合同	羽島中 竹鼻中 中央中	南部男子バレーボールクラブ（中央中・中島中）	中央中 中島中

桑原学園

クラブ名	活動場所	クラブ名	活動場所
南部桑原野球クラブ	桑原学園	南部桑原卓球クラブ	桑原学園
南部女子バレーボールクラブ（中島中・桑原学園）	中島中	南部サッカークラブ（羽島中・竹鼻中・中央中・中島中・桑原学園） ※モア・なごみと合同	羽島中 竹鼻中 中央中

★は市内総合型地域スポーツクラブの中に１つしかない競技です。
※原則、在住地域のクラブの競技に加入することとします。しかし、在住地域に行いたい種目がない場合は、その限りではありません。なお、他クラブの種目を希望する場合や不明な点があれば、下記の在住地区のスポーツクラブにお問い合わせください。
※サッカークラブは３つのクラブで合同です。拠点は南部スポーツ村です。

お問い合わせ先

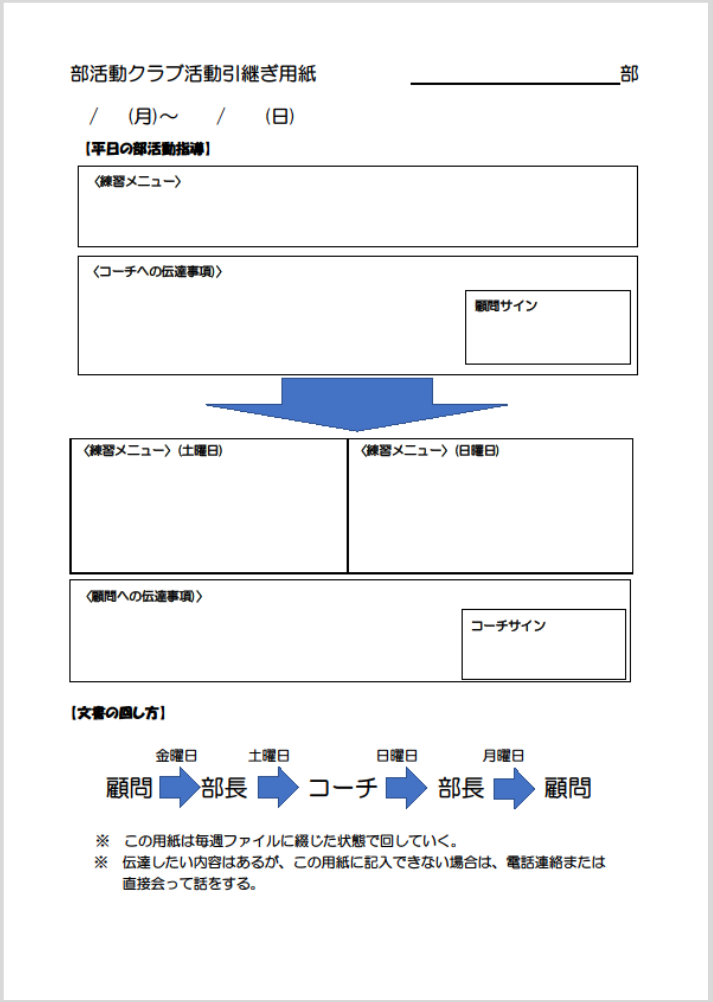
【はしまモアスポーツクラブ】
事務局：〒501-6207　羽島市足近町７丁目 455 番地（羽島中学校体育館内）
℡/Fax：(058)393-2815　mail：moa-sc@ip.mirai.ne.jp
事務局開局日：月・水・金 12:00～16:00、木 19:30～21:00

【はしまなごみスポーツクラブ】
事務局：〒501-6244　羽島市竹鼻町丸の内６丁目 160（羽島市柔剣道道場１階）
℡/Fax：(058)322-2161　mail：hashima_chubu@ark.ocn.ne.jp
事務局開局日：月・水・金　15:00～17:00

【はしま南部スポーツ村】
事務局：〒501-6314　羽島市下中町城屋敷 318-1（下中コミュニティセンター２階）
℡/Fax：(058)398-1020　mail：nanspo@ccn4.aitai.ne.jp
事務局開局日：火・木・金 13:30～16:30

羽島市総合型地域スポーツクラブ入会申込書（3枚目）

【クラブ入会にかかわる資料】



部活動クラブ活動引継ぎ用紙　＿＿＿＿＿＿＿＿部

／　(月)～　／　(日)

【平日の部活動指導】

〈練習メニュー〉

〈コーチへの伝達事項〉

顧問サイン

〈練習メニュー〉(土曜日)

〈練習メニュー〉(日曜日)

〈顧問への伝達事項〉

コーチサイン

【文書の回し方】

金曜日　土曜日　日曜日　月曜日
顧問 → 部長 → コーチ → 部長 → 顧問

※　この用紙は毎週ファイルに綴じた状態で回していく。
※　伝達したい内容はあるが、この用紙に記入できない場合は、電話連絡または直接会って話をする。

部活動クラブ活動引継ぎ用紙

【部活動顧問とクラブ指導者の連携にかかわる資料】

2．実証内容と成果

参考資料（活動写真）



【陸上クラブ　インターバル走練習】



【男子バスケットボールクラブ　シュート練習】



【女子バスケットボールクラブ　フォーメーション練習】



【サッカークラブ　１対１のディフェンス練習】

2．実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和元年
部活動改善委員会の設置
検討開始

令和２年
準備委員会の設置
関係団体との協議

令和３年
生徒、保護者への説明
竹鼻中 地域クラブ活動の開始

令和５年
羽島中、中島中、桑原学園 準備委員会の設置
関係団体との協議
地域クラブ活動の拡大

●ステークホルダー
竹鼻中学校、竹鼻中PTA役員、保護者
はしまなごみスポーツクラブ
●地域移行を進めるにあたり、部活動改善委員会を設置し、関係団体と相談及び検討をした。（５回実施）
●実施内容
・部活動の現状及び課題の交流
・育成会運営の検討
・育成会の役割及びあり方の検討
・部活動運営方法改善スケジュール検討
・規約改正の検討
・はしまなごみスポーツクラブとの今後の関わり方
●実施にあたって生じた課題
学校とスポーツクラブの連携だけでなく、行政（学校教育課・スポーツ推進課）とも連携を図り、各機関で役割を分担し、どのように実施していくのかを検討していくこととなった。

●ステークホルダー
竹鼻中学校、はしまなごみスポーツクラブ
学校教育課、スポーツ推進課
●はしまなごみスポーツクラブに移行先団体として、受け入れてもらえることとなったため、準備委員会を設置して月に１回程度会議を実施した。（合計１０回）
●実施内容
・生徒、保護者、指導者説明会の内容検討
・会費、参加費の金額検討
・指導者金額検討
・活動ハンドブック作成
・予算案作成
・施設利用調整
・顧問とクラブ指導者の連携方法
・学校とクラブの連携方法
●実施にあたって生じた課題
指導者が不足したときにどのように対応していくのかが課題となったため、市スポーツ協会に加盟している連盟・協会に協力依頼した。また、消耗品費等をどのように確保していくのか課題としてあがった。

●ステークホルダー
羽島中学校、中島中学校、桑原学園
はしまモアスポーツクラブ、はしま南部スポーツ村
学校教育課、スポーツ推進課
●中学校区を担当している総合型地域スポーツクラブが移行先団体として、受け入れてもらえることとなったため、準備委員会を設置して月に１回程度会議を実施した。（合計１４回）
●実施内容
・生徒、保護者、指導者説明会の内容検討
・活動ハンドブック作成
・予算案作成
・施設利用調整
・顧問とクラブ指導者の連携方法
・学校とクラブ、クラブ間の連携方法
・指導者の確保
●実施にあたって生じた課題
中学校ごとによって設置してある部活動数が違うため、市内同じの選択肢になるとよい。少子化により団体種目が困難であるクラブが増えてきた。これらの課題をクラブ間で連携することで解決していった。

3．今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けた今後のロードマップ

羽島市教育委員会　部活動改革スケジュール

